

## 「自然教育園報告」総目次の作成にあたって

自然教育園は1949年に設立され一般公開された。そして、20年後の1969年に「自然教育園報告第1号」が刊行され、その後はほぼ毎年1回継続して刊行されている。

本誌の投稿規定は、特に明文化はされていないが原則的には以下に該当する報文を掲載する方針で編集されている。

- (1) 本園職員が園の内外で行った調査研究および教育普及活動などに関するもの
- (2) 本園職員と外部研究者が共同で行った調査研究に関するもの
- (3) 外部研究者のみの場合は、本園で行った調査研究に関するものなど

内容は動植物や無機環境などに関する研究報告はもとより、園内で得られた簡単な観察記録的な内容の小文なども掲載している。これは、断片的な記録でも印刷物として残しておくことが将来的に本園の自然環境の変化などを把握する上で貴重な資料となり得ると考えられるからであり、本誌の英文表題を“Miscellaneous Reports”としていることも、このような編集方針を基本的に示しているといえよう。

本編は大きく(1)総目次と(2)著者別索引に分かれている。総目次は第1号から第41号までの報文を掲載順に掲げ、著者別索引には共著も含めて著者別にまとめて掲載誌の号、頁を発行順に掲げている。第41号までに掲載された報文は268編で、分野別にみると動物関係164編(61%)、植物関係40編(15%)、無機環境関係37編(14%)、その他(菌類、教育、歴史関係など)27編(10%)である。著者別では、本園職員のみ130編(49%)、本園職員と外部研究者の共著52編(19%)、外部研究者のみ86編(32%)である。

編集担当

研究主幹 久居宣夫

## 「自然教育園報告」総目次 (1-41号)

### 第1号 1969

千羽晋示. 自然教育園の鳥類群集について. 1-13.

鶴田総一郎・桜井信夫・千羽晋示. 立山室堂地域におけるライチョウ (*Lagopus mutus japonicus* Clark)のテリトリーについて. 14-18.

奥田重俊. 東京都内の残存植生1. 19-24.

菅原十一・日吉房雄・手塚映男. 自然教育園内の微気象について(1). 25-31.

鶴田総一郎・桜井信夫. 国立科学博物館附属自然教育園における入園者実態調査について. 32-40.

### 第2号 1970

手塚映男. 自然教育園のミズキ群落の組成と構造. 1-7.

奥田重俊. 自然教育園を中心とする東京西南部の植生.-東京都内の残存植生-. 9-15.

菅原十一・日吉房雄・千羽晋示・三寺光雄. 自然教育園内の微気象について(2). 正門付近の気流系の調査結果. 17-23.

### 第3号 1972

奥田重俊. 自然教育園に生息するスダジイ巨木群の現状とその保護について.-都市林の保護に関する生態学的考察-. 1-16.

桜井信夫・岡安裕司. 自然教育園におけるシジュウカラの繁殖個体数の変動について(中間報告). 17-21.

久居宣夫. 自然教育園の潜葉虫について. 23-26.

桜井信夫・久居宣夫・夏目節子. 自然教育園の蝶類について. 27-33.

千羽晋示. 三重県桑名郡多度町におけるツバメ(*Hirundo rustica*)の繁殖記録. 35-42.

### 第4号 1972

三寺光雄・菅原十一・千羽晋示. 自然教育園の微気象について(3). 環境要因の測定. 1-11.

矢野 亮. 自然教育園における設問版による案内について. 13-25.

### 第5号 1974

久居宣夫・菅原十一・田中信幸. 自然教育園内の池沼および湧水の水質について. 1-7.

菅原十一. 自然教育園における大気汚染によるアサガオ葉被害および園内主要樹木異常落葉調査. 9-20.

桜井信夫. 繁殖期におけるシジュウカラとヤマガラについて. 21-27.

### 第6号 1975

金森正臣. ヒキガエルの生態学的研究. (I)個体数の推定 1973-1974年. 1-7.

久居宣夫. ヒキガエルの生態学的研究. (II)ヒキガエルの成長. 9-19.

片岡真知子・沼田 真. 都市環境下における樹木の健康度. 21-32.

山川 守・久居宣夫. 自然教育園内の真正蜘蛛類. 33-35.

### 第7号 1977

三寺光雄・菅原十一・当舎万寿夫. 自然教育園の水収支(1). 流出量の解析. 1-5.

矢野 亮. 自然研究路における評価の研究.-主として社会教育の立場から-. 7-18.

萩原信介. 都市林におけるシュロとトウジュロの異常繁殖. I 種子の散布と定着. 19-31.

第 8 号 1978

鶴田総一郎・坂元正典. 自然教育園沿革史. 1-19.

坂上寛一・山崎美津子・平山良治・浜田竜之介. 自然教育園の代表的植生の土壌と水分環境. 20-38.

平山良治・山崎美津子・坂上寛一・浜田竜之介. 自然教育園の土壌図. 39-59.

頼 惟勤. 自然教育園の蜻蛉の目撃記録. 60-71.

千羽晋示. アカショウビンの食餌物. 72-74.

千羽晋示. 自然教育園の鳥類について. 75-106.

矢野 亮. ヒキガエルの生態学的研究. (III)ヒキガエルの行動. 107-120.

千羽晋示. ヒキガエルの生態学的研究. (IV)発信器着装による行動軌跡. 121-134.

久居宣夫・菅原十一. ヒキガエルの生態学的研究. (V)繁殖期における出現と気象条件との関係について. 135-149.

第 9 号 1979

萩原信介. 都市林におけるシュロとトウジュロの異常繁殖. II 自然教育園における分布の拡大と分布型について. 1-11.

矢野 亮. 自然教育園におけるスタジイの落葉について. 13-24.

久居宣夫. 潜葉性小蛾類の生活史(予報). 25-32.

菅原十一. 自然教育園の微気象(4). 日中の気温および湿度分布. 33-42.

三寺光雄・菅原十一・当舎万寿夫. 自然教育園の水収支. (2)蒸発量について. 43-50.

坂上寛一・山崎美津子. 自然教育園土壌の腐植の形態と水分環境. 51-60.

中村俊彦・杉田久志・井上 浩. 自然教育園内の蘚苔類のフロラと生態. 61-73.

秦野晴美. 水鳥の沼に出現した原生動物およびその他の微小生物. 75-81.

千羽晋示. 自然教育園に関する文献目録. (1)自然教育園の出版物について. 83-90.

坂巻義章・伊野良夫・大島康行. 自然教育園四林分の土壌呼吸について. 91-98.

第 10 号 1980

林 一六・矢野 亮. 自然教育園スタジイ若令林の生態. 1. 種類構成, 胸高直径, 個体の分散. 1-4.

坂上寛一・菅原十一・浜田竜之介・黒部 隆. 自然教育園における降下ばいじんおよび土壌中の重金属. 5-17.

三寺光雄・菅原十一・当舎万寿夫. 自然教育園の水収支. (3)蒸発量の解析. 19-23.

矢野 亮. 都市林におけるアオキの生態学的研究. (I)分布. 25-35.

萩原信介. 都市林におけるシュロとトウジュロの異常繁殖. III 相対照度及び土壌水分のいくつかのコントロール条件下でのシュロ実生個体の生育について. 37-50.

久居宣夫. 自然教育園内水域のBODの変化. 51-55.

菅原十一. 自然教育園の煤塵量について. 57-67.

千羽晋示. 自然教育園に関する文献目録(2). 各論: 動物に関する文献(1). 69-73.

第 11 号 1980 一生態系特別調査報告その 1-

- 沼田 真. 自然教育園生態系特別調査を終わって.-総合考察-. 1-2.
- 沼田 真. 植物関係調査についての考察. 3-4.
- 奥田重俊. 自然教育園の植物群落.-最近 15 年間(1965~1980)の植生変化-. 5-27.
- 大賀宣彦. 自然教育園内植物群落の組成と構造. 29-44.
- 林 一六・矢野 亮・西川真知子. 自然教育園スタジイ若令林の生態. 2. 林内への落下物量. 45-48.
- 矢野 亮. 都市林におけるアオキの生態学的研究. (II)除伐区における経緯. 49-60.
- 萩原信介. 都市林におけるシュロとトウジュロの異常繁殖. IVシュロの実生個体のNAR, LAR, RGRと相対照度との関係. 61-75.
- 奥富 清・亀井裕幸. 自然教育園におけるシュロ成熟個体群の構成. 77-87.
- 岩瀬 徹・小幡和男. 自然教育園内の路縁群落における人里植物の分布. 89-100.
- 三寺光雄. 無機環境についての考察. 101-102.
- 三寺光雄・菅原十一. 自然教育園の水収支. (4)水文気象について. 103-110.
- 菅原十一・三寺光雄. 自然教育園の微気象. (5)過去 10 年間の微気象の変化. 111-122.
- 安田喜憲・三寺光雄・菅原十一. 自然教育園の泥土の花粉分析的研究(1). 123-130.
- 第 12 号 1981** 一生態系特別調査報告その 2-
- 大野正男・千羽晋示. 動物関係調査の結果と考察. 1-2.
- 大野正男. 自然教育園のハムシ相. 3-19.
- 久居宣夫. 自然教育園におけるシイモグリチビガ(*Nepticula castanopsiella*)個体群の 9 年間の変化. 21-26.
- 頼 惟勤. 自然教育園の蜻蛉の目撃記録(続報). 27-29.
- 藤田朋子・大塚ちかこ・宇野リベカ. 自然教育園の四林分で調査した大型土壌無脊椎動物について. 31-75.
- 黒佐和義. 自然教育園で得られた土壌昆虫について(II). 77-87.
- 篠原圭三郎. 自然教育園の唇足類と倍足類. 89-91.
- 大野正男. 自然教育園の陸棲ミミズ類. 93-95.
- 新海栄一. 自然教育園の蛛形類. 97-100.
- 進藤正男. 自然教育園のアリ類. 101-102.
- 久居宣夫. ヒキガエルの生態学的研究. (VI)雌雄による成長と性成熟の差異. 103-113.
- 八木和主男・千羽晋示. 自然教育園におけるシジュウカラの繁殖個体数について(1976 年度). 115-120.
- 千羽晋示・坂本直樹. 自然教育園の鳥類について. 新たに記録された鳥類などの追加. 121-123.
- 自然教育園(編). 動植物目録. 125-170.
- 第 13 号 1982**
- 金森正臣. ヒキガエルの生態学的研究. (VII)出現個体数. 1-4.
- 白根輝清. ヒキガエルの日常行動における規則性. 5-12.
- 小原伸一・坂本直樹・千羽晋示. 自然教育園の鳥類について(1979~1981 年). 13-26.
- 菅原十一. 自然教育園の微気象. (6)被害樹木を指標とした強風域の推定. 27-35.

矢野 亮. 生態学講座 30 年の歩み. 37-57.

第 14 号 1983

萩原信介. 都市林におけるシュロとトウジユロの異常繁殖. V 林床実生個体群の生長過程と死亡要因. 1-17.

久居宣夫. 自然に対する関心度についてのアンケート調査結果. 19-47.

千羽晋示. 自然教育園に関する文献目録(3). 各論：植物に関する文献(1). 49-54.

菅原十一・千羽晋示. 自然教育園に関する文献目録(4). 各論：無機環境に関する文献(1). 55-59.

第 15 号 1984

和田義人・高橋正和・池本孝哉. 自然教育園の蚊について. 1-2.

坂上寛一・瀬戸義正・久居宣夫. 自然教育園内水域における水質の季節変化. 3-11.

坂上寛一・久戸瀬 哲・浜田竜之介. 自然教育園における植生と土壤微生物相. 13-19.

久居宣夫. ヒキガエルの生態学的研究. (VIII) 成長速度の季節的变化. 21-32.

岡本東三. 自然教育園(旧白金御料地)外周土壌の調査. 33-42.

第 16 号 1985

明田川晋・萩原信介・高橋啓二. 自然教育園における樹木および森林群落の最近 18 年間の変化. 1-38.

久居宣夫. シイモグリチビガの個体群生態学的研究. I. 成虫出現と産卵. 39-46.

萩原信介. スダジイ巨木の肥大生長様式の解析. 47-66.

菅原十一・三寺光雄. 自然教育園の水収支. (5) 集水域の変化について. 67-73.

千羽晋示・坂本直樹. 自然教育園の鳥類の記録(1982~1984 年). 75-82.

上田 稔. 自然教育園の珪藻類について. 83-97.

草野晴美. 水鳥の沼における微小動物及びその食性について(英文). 99-112.

第 17 号 1986

千羽晋示. 土地利用と鳥類調査の一例. 1-5.

矢野 亮. 自然保護教育カリキュラムの検索カード. 7-25.

千羽晋示. 鹿児島県に渡来するツル類の調査. 27.

内田康夫・安部直哉・百瀬邦和・馬場孝雄・寒河江 豊・岡田文寿. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 1 報. 越冬総数の算定法の検討 1. 29-50.

土居祥兌. 自然教育園産菌類目録(1). 51-56.

小野新平・萩原博光. 自然教育園の変形菌類. 57-62.

第 18 号 1987

久居宣夫・千羽晋示・矢野 亮・菅原十一. ヒキガエルの生態学的研究. (IX) 繁殖期の行動. 1-13.

久居宣夫. スダジイに寄生するモグリチビガ科の一新種の生活史. 15-19.

千羽晋示. 鹿児島県に渡来するツル類の調査. 21.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 2 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(昭和 60 年度). 23-31.

安部直哉・内田康夫・藤村 仁. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 3 報. 標識ツル

類の観察資料 1. 33-40.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(1). 41-44.

#### 第 19 号 1988

千羽晋示. 鹿児島県に渡来するツル類の調査について. 1-5.

安部直哉・内田康夫・柳澤紀夫・藤村 仁・藤井 格. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 5 報. 分散地域のツルについて(昭和 60 年度). 7-19.

安部直哉・内田康夫・藤村 仁・藤井 格・柳澤紀夫. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 6 報. 分散地域のツルについて(昭和 61 年度). 21-32.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 7 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(昭和 61 年度). 33-40.

千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 8 報. 「ツルと人間と共存するためのあり方についての意見」・意識調査について. 41-46.

安部直哉・内田康夫・藤村 仁・藤井 格・柳澤紀夫. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 9 報. 1986-1987 年期中におけるナベヅルとマナヅルの幼鳥の割合. 47-52.

安部直哉・藤村 仁. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 10 報. 標識ツルの観察資料 2(昭和 61 年度). 53-60.

柳澤紀夫・藤村 仁・安部直哉・内田康夫・藤井 格. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 11 報. 1985, 86 年度に出水・阿久根地方で観察された鳥類. 61-75.

萩原信介. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 12 報. 出水市干拓地のツル採餌地域内の植物相. 77-82.

萩原信介. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 13 報. 出水干拓地におけるツルの自然食餌植物に関する研究. 83-97.

菅原十一・千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 14 報. 出水平野の気象調査(1)気温・風向・風速の年変化について. 99-117.

#### 第 20 号 1989

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(2). 1-13.

千羽晋示・坂本直樹. 自然教育園の鳥類の記録(1985~1988). 15-19.

坂上寛一・奥山篤司・田中治夫・浜田龍之介. 自然教育園の土壌. 一カテナにおける土壌微生物相. 21-29.

安部直哉・内田康夫・藤村 仁・藤井 格・柳澤紀夫. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 15 報. 1987-1988 年期中の越冬総数とその季節的推移(昭和 62 年度). 31-40.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 16 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(昭和 62 年度). 41-48.

菅原十一・千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 20 報. 出水平野の気象調査(2)1987 年・1988 年の気象観測記録. 49-56.

#### 第 21 号 1990

矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について. 1-10.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(3). 11-21.

- 萩原信介. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 21 報. 出水干拓地におけるツルの自然食餌植物に関する研究第 2 報. 23-34.
- 菅原十一・千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 22 報. 出水平野の気象調査(3)初渡来日の気象条件. 35-55.
- 安部直哉・内田康夫・藤村 仁・藤井 格・柳澤紀夫. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 17 報. 分散地域のツルについて(昭和 62 年度). 57-63.
- 安部直哉・田頭吉一・藤村 仁. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 18 報. 標識ツルの観察資料 3 (昭和 62 年度). 65-71.
- 安部直哉・内田康夫・藤村 仁・藤井 格・柳澤紀夫. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 19 報. 1987-1988 年におけるナベヅルとマナヅルの幼鳥の割合. 73-76.
- 千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 23 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(昭和 63 年度). 77-82.
- 進藤正男. 自然教育園のアリ類. 83-86.
- 浜田龍之介・田中治夫・村田智吉・坂上寛一. 自然教育園内のハイドロカタナの土壌(1). -水分条件と断面形態-. 87-96.
- 田中治夫・今木恵美・坂上寛一・浜田龍之介. 自然教育園内のハイドロカタナの土壌(2). -理化学性と土壌有機物の腐植組成と糖組成-. 97-108.
- 田中治夫・伊藤一之・本馬昌直・坂上寛一・浜田龍之介. 自然教育園内のハイドロカタナの土壌(3). -微生物量および微生物活性と水溶性有機物-. 109-115.

## 第 22 号 1991

- 久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(4). 1-6.
- 千羽晋示. クマゲラ *Dryocopus martius martius* (Linnaeus) の食性. 7-13.
- 萩原信介. 生物季節資料のデータベース化の手法とその具体例. 15-35.
- 千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 24 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成元年度). 37-42.
- 安部直哉・藤井 格・藤村 仁・柳澤紀夫・千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 25 報. 標識ツルの観察資料 4 (昭和 63 年度と平成元年度). 43-54.
- 草野晴美. アゴトゲヨコエビの胚発生と交尾前行動(英文). 55-62.

## 第 23 号 1992

- 千羽晋示・坂本直樹. 自然教育園の鳥類の記録(1988~1991). 1-9.
- 萩原信介. アルソミトラ マクロカルパの種子の模型制作. 11-20.
- 亀井裕幸・奥富 清. 自然教育園におけるシュロ個体群の形成過程とその生態的背景(I). シュロの分布拡大特性. 21-36.
- 菅原十一. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 26 報. 出水平野の気象調査(4)ツル峙周辺の気温分布について. 37-44.
- 千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 27 報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成 2 年度). 45-52.
- 千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第 28 報. 国際保護鳥ナベヅル・マナヅル

の保護・管理手法に関する研究(5年間のまとめ). 53-64.

#### 第24号 1993

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(5). 1-8.

萩原信介. 生物季節資料とそのデータベース化Ⅱ. 植物開花期間(東京 1990). 9-22.

矢野 亮. 二つのタイプの「自然新聞」. 23-31.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第29報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成3年度). 33-39.

#### 第25号 1994

矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について(第2報). 1-28.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(6). 29-33.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第30報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成4年度). 35-44.

柳澤紀夫・藤村 仁・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第31報. 1985年度から1992年度に出水・阿久根地方で観察された鳥類. 45-60.

#### 第26号 1995

矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について(第3報). 1-22.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(7). 23-27.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第32報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成5年度). 29-36.

菅原十一. 自然教育園の酸性雨. (I)酸性雨の特性について. 37-46.

#### 第27号 1996

矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について(第4報). 1-19.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(8). 21-25.

萩原信介. ナツフジが自然教育園に生育. 27-31.

千羽晋示・安部直哉. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第33報. ツル類の生息状況に関するアンケート調査(平成6年度). 33-41.

千羽晋示. 鹿児島県出水平野におけるツル類の基礎調査第34報. 「大型鳥類等による農産物被害防止等を目的とした個体群管理手法及び防止技術」に関する研究(5年間のまとめ). 43-54.

#### 第28号 1997

久居宣夫. ニホンヤモリの越冬生態に関する観察. 1-5.

菅原十一. 自然教育園の酸性雨(第2報). -森林内外の酸性雨について-. 7-25.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(9). 27-31.

千羽晋示・藤村 仁. カラス類の生息状況に関するアンケート調査について(平成7年度). 33-40.

千羽晋示. 「鳥類(カラス類を主とした)と人との関わりに見られる都市環境の変化」の研究(平成7年度). 41-57.

#### 第29号 1998

久居宣夫. ニホンヤモリの越冬生態に関する観察(2). 1-3.

菅原十一. 自然教育園の微気象. (7)風害木による北寄りの強風影響区域の推定. 5-12.



久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(10). 13-18.

千羽晋示. 「鳥類(カラス類を主とした)と人との関わりに見られる都市環境の変化」の研究(平成8年度). 19-29.

第30号 1999

菅原十一. 自然教育園の酸性雨(第3報). 1-16.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(11). 17-24.

藤村 仁・菅原十一・武藤幹生・千羽晋示. 「鳥類(カラス類を主とした)と人との関わりに見られる都市環境の変化」の研究(平成9年度). 25-36.

第31号 2000

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(12). 1-8.

加納六郎. 自然教育園におけるシラミバエについて. 9-11.

安部直哉. ツル類のかなり異例な渡来記録(1995~96年期と1997~98年期). 付, その他の記録. 13-22.

第32号 2001

矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について(第5報). 1-29.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(13). 31-37.

武藤幹生・菅原十一・矢野 亮・久居宣夫・萩原信介・藤村 仁・千羽晋示. 東京都におけるカラス類の就峙個体数について. 39-52.

武藤幹生・藤村 仁. 自然教育園におけるオオタカの食餌物. 53-56.

小林健志. 都市緑地におけるカラスの生息状況に関する研究. 57-63.

第33号 2001 -自然生態系特別調査報告-

矢野 亮. はじめに. 1-2.

松本 定. 自然教育園のシダ植物. 3-10.

樋口正信. 自然教育園のコケ類. 11-20.

柏谷博之・Thor, G.・文 光喜. 自然教育園の地衣類. 21.

土居祥兌. 自然教育園産菌類目録(2). 23-29.

長尾英幸. 自然教育園に発生した盤菌綱菌類. 31-39.

小野新平・村野守宏・池田和加男・萩原博光. 自然教育園の変形菌(II). 41-50.

岩瀬 徹・久保田三栄子・田井中信子. 自然教育園内の路縁群落における人里植物の分布(2). 51-70.

奥田重俊. 自然教育園の現存植生図. 71-79.

矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるアオキの最近20年間の変化. 81-92.

福嶋 司・木村研一. 自然教育園内植物群落の組成と構造. 93-111.

大山亮平・福嶋 司. 自然教育園におけるイロハモミジの増加とその要因に関する研究. 113-125.

島野光司・池田 正・和田美貴代. 異なる森林下における林床での光環境と樹木の実生分布との関係. 127-152.

武藤幹生. 自然教育園の鳥類の種構成について. 153-166.

- 上島 励・齋藤 寛・長谷川和範. 自然教育園の陸産, 淡水産貝類. 167-172.
- 小野展嗣・新海栄一. 自然教育園のクモ類. 173-200.
- 青木淳一. 自然教育園のササラダニ類. 201-211.
- 一澤 圭・原田 洋. 自然教育園の樹上環境から得られたササラダニ類とトビムシ類. 213-217.
- 高野光男. 自然教育園の多足類. 219-227.
- 内田智子. 自然教育園の陸生ミミズ類. 229-233.
- 久居宣夫・矢野 亮. 自然教育園の蝶類. 235-249.
- 大和田守・有田 豊・神保宇嗣. 自然教育園の蛾類. 251-280.
- 篠原明彦. 自然教育園のハバチ・キバチ類. 281-288.
- 寺山 守. 自然教育園のアリ類: 種組成, 出現頻度, 巢密度. 289-300.
- 野村周平・岸本太郎. 自然教育園の土壤甲虫相(1). ハネカクシ上科. 301-312.
- 野村周平・森本 桂. 自然教育園の土壤甲虫相(2). ゾウムシ上科. 313-321.
- 山崎柄根. 自然教育園で見られた直翅系昆虫. 323-329.
- 松本嘉幸. 自然教育園のアブラムシ類. 331-340.
- 久居宣夫. 自然教育園のセミ類. 341-344.
- 篠永 哲. 自然教育園の双翅目昆虫. 345-362.
- 武藤幹生. 自然教育園の鳥類の季節変動について. 363-377.
- 武藤幹生・千羽晋示. 自然教育園における繁殖鳥類の変動. 379-381.
- 武藤幹生・藤村 仁. 自然教育園におけるシジュウカラの繁殖状況. 383-386.
- 青木淳一. 自然教育園の土壤動物. 387-389.
- 原 美登里・山田 勤・新井 正. 明治以降の東京都における水収支. 391-399.
- 山田 勤. 自然教育園における地温分布. 401-410.
- 菅原十一. 自然教育園の微気象(第8報). 過去30年間の気温, 湿度, 降水量の平均値の変化. 411-423.
- 坂上寛一・水沢靖弥・菅原十一. 都市公園土壤にみる重金属集積とその影響. 425-435.
- 平山良治・須永薫子. 自然教育園の代表的植生の土壤水分環境変化. 437-444.
- 安田喜憲・福澤仁之・藤木利之・中川 毅・山口健太郎・五反田克也・山田和芳・井上靖志・浦崎康宏. 自然教育園の泥土の花粉分析的研究(II). 445-459.

#### 第34号 2002

- 萩原信介・倉俣武男・藤本沙由美・安部代始子・近田文弘. 自然教育園の種子植物. 1-83.
- 亀井裕幸. 自然教育園におけるシュロ成熟個体群の開花・結実動態(1980-2001). 85-105.
- 須田真一. 自然教育園のトンボ類. 107-130.
- 河合省三. 自然教育園のカイガラムシ類. 131-148.
- 菅原十一. 自然教育園の酸性雨(第4報). 過去4年間の酸性雨変化. 149-156.
- 吉行瑞子. アズマモグラ *Mogera wogura wogura* (Temminck, 1843)の坑道について. 157-162.

#### 第35号 2004

- 久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(14). 1-13.
- 濱尾章二. 学校教育における自然教育園の利用. 総合的な学習の時間の実施による変化. 15-22.

## 第 36 号 2005

- 濱尾章二. 自然教育園におけるタカブシギ *Tringa glareola* の初記録と渡来時の気象条件. 1-8.  
矢野 亮・大澤陽一郎・奥津 励・桑原香弥美. 自然教育園におけるブルーギル・オオクチバスの密放流から駆除まで. 9-20.  
久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(15). 21-29.  
山本幸憲・萩原博光・出川洋介・川上新一・稲葉重樹・加茂野晃子・棚橋薫彦・海老根一生. 常盤松御用邸産変形菌. 31-65.

## 第 37 号 2006

- 矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるキアシドクガの異常発生について. 1-8.  
久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(16). 9-16.  
濱尾章二・Veluz, M. J. S.・西海功. 日本とフィリピンの近縁なウグイス 2 種の形態的差異(英文). 17-26.  
清島有姫・長谷川雅美. 森林内の温度環境に及ぼすヒートアイランド現象の影響. 27-37.

## 第 38 号 2007

- 久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(17). 1-18.  
濱尾章二. ウグイスの繁殖開始時期と餌生物の発生時期の関係. 19-30.  
矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるキアシドクガの異常発生について(第 2 報). 31-37.  
大和田守・濱尾章二・矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園で大発生したキアシドクガ(鱗翅目, ドクガ科)成虫の小型化について. 39-49.

## 第 39 号 2008

- 矢野 亮. 自然教育園におけるカワセミの繁殖について(第 6 報). 1-17.  
矢野 亮・亀井裕幸・桑原香弥美. 自然教育園におけるアオキの最近 28 年間の変化. 19-28.  
矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるキアシドクガの異常発生について(第 3 報). 29-38.  
大和田守・矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園で大発生したキアシドクガ(鱗翅目, ドクガ科)成虫の小型化について, 2007 (英文). 39-45.  
久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(18). 47-61.  
濱尾章二. 自然教育園における鳥類の希少記録: 捕獲・拾得記録の重要性. 63-69.  
濱尾章二. ブルガリアの渡り時期の鳥相 (英文). 71-76.

## 第 40 号 2009

- 佐藤伸彦・藤田旭美・久保田潤一. 人間の立ち入りが越冬期的大型ツグミ類の生息密度に与える影響. 1-8.  
久居宣夫. 自然教育園および新宿御苑の蝶類. 9-45.  
久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(19). 47-57.  
矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるキアシドクガの異常発生について(第 4 報). 29-38.  
大和田守・矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園で大発生したキアシドクガ(鱗翅目, ドクガ科)成虫の小型化について, 2008 (英文). 67-72.  
濱尾章二. 巢内に設置した温度データロガーによるダイトウグイスの繁殖経過の推定. 73-81.  
濱尾章二. 奄美諸島喜界島におけるキマユムシクイ・メボソムシクイの冬季捕獲記録. 83-88.

第 41 号 2010

久居宣夫. 自然教育園におけるセミ類の最近 20 年間の初鳴および終鳴日の記録. 1-10.

久居宣夫. 自然教育園の動物目録の追録と稀種動物の目撃記録(20). 11-34.

濱尾章二. 南西諸島に生息するダイトウウグイス *Cettia daphone restricta* のなわばり性:電波発信器を用いた調査結果. 35-47.

濱尾章二. 自然教育園におけるヒレンジャク *Bombycilla japonica* の捕獲記録. 49-54.

矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園におけるキアシドクガの異常発生について(第 5 報). 55-63.

大和田守・矢野 亮・桑原香弥美. 自然教育園で大発生したキアシドクガ(鱗翅目, ドクガ科)成虫の小型化について, 2009 年 (英文). 65-70.

萩原信介・吉野 勲. 2008 年 7 月 12 日のダウンバーストによる自然教育園の樹木被害. 71-77.

吉野 勲・萩原信介. 自然教育園におけるホンダタヌキとハクビシンの自動撮影記録と糞に分析. 79-83.

三上岳彦・菅原広史・成田健一・清水昭吾・萩原信介. 自然教育園におけるクールアイランド. 85-94.

久居宣夫(編). 「自然教育園報告」総目次(1-41号). 95-111.

執筆者索引

- 安部直哉 (17):29-50 (18):23-31, 33-40 (19):7-19, 21-32, 33-40, 47-52, 53-60, 61-75 (20):31-40, 41-48 (21):57-63, 65-71, 73-76 (21):77-82 (22):37-42, 43-54 (23):45-52 (24):33-39 (25):35-44, 45-60 (26):29-36 (27):33-41 (31):13-22
- 安部代始子 (34):1-83
- 明田川晋 (16):1-38
- 青木淳一 (33):201-211 (33):387-389
- 新井 正 (33):391-399
- 有田 豊 (33):251-280
- 馬場孝雄 (17):29-50
- 千羽晋示 (1):1-13, 14-18 (2):17-23 (3):35-42 (4):1-11 (8):72-74, 75-106, 121-134 (9):83-90 (10):69-73 (12):1-2, 115-120, 121-123 (13):13-26 (14):49-54, 55-59 (16):75-82 (17):1-5, 27 (18):1-13, 21, 23-31 (19):1-5, 33-40, 41-46, 99-117 (20):15-19, 41-48, 49-56 (21):35-55, 77-82 (22):7-13, 37-42, 43-54 (23):1-9, 45-52, 53-64 (24):33-39 (25):35-44 (26):29-36 (27):33-41, 43-54 (28):33-40, 41-57 (29):19-29 (30):25-36 (32):39-52 (33):379-381.
- 出川洋介 (36):31-65
- 土居祥兌 (17):51-56 (33):23-29
- 海老根一生 (36):31-65
- 藤井 格 (19):7-19, 21-32, 47-52, 61-75 (20):31-40 (21):57-63, 73-76 (22):43-54
- 藤木利之 (33):445-459
- 藤本沙由美 (34):1-83
- 藤村 仁 (18):33-40 (19):7-19, 21-32, 47-52, 53-60, 61-75 (20):31-40 (21):57-63, 65-71, 73-76 (22):43-54 (25):45-60 (28):33-40 (30):25-36 (32):39-52, 53-56 (33):383-386
- 藤田旭美 (40):1-8.
- 藤田朋子 (12):31-75
- 福澤仁之 (33):445-459
- 五反田克也 (33):445-459
- 萩原博光 (17):57-62 (33):41-50 (36):31-65
- 萩原信介 (7):19-31 (9):1-11 (10):37-50 (11):61-75 (14):1-17 (16):1-38, 47-66 (19):77-82, 83-97 (21):23-34 (22):15-35 (23):11-20 (24):9-22 (27):27-31 (32):39-52 (34):1-83 (41):71-77, 79-83, 85-94
- 浜田竜之介 (8):20-38 (8):39-59 (10):5-17 (15):13-19 (20):21-29 (21):87-96, 97-108, 109-115
- 濱尾章二 (35):15-22 (36):1-8 (37):17-26 (38):19-30, 39-49 (39):63-69, 71-76 (40):73-81, 83-88 (41):35-47, 49-54
- 原 美登里 (33):391-399
- 原田 洋 (33):213-217
- 長谷川和範 (33):167-172

- 長谷川雅美 (37):27-37  
秦野(草野)晴美 (9):75-81 (16):99-112 (22):55-62  
林 一六 (10):1-4 (11):45-48  
樋口正信 (33):11-20  
平山良治 (8):20-38 (8):39-59 (33):437-444  
久居宣夫 (3):23-26 (3):27-33 (5):1-7 (6):9-19, 33-35 (8):135-149 (9):25-32 (10):51-55 (12):  
21-26, 103-113 (14):19-47 (15):3-11, 21-32 (16):39-46 (18):1-13, 15-19, 41-44 (20):1-13  
(21):11-21 (22):1-6 (24):1-8 (25):29-33 (26):23-27 (27):21-25 (28):1-5, 27-31 (29):1-3,  
13-18 (30):17-24 (31):1-8 (32):31-37, 39-52 (33):235-249, 341-344 (35):1-13 (36):21-29  
(37):9-16 (38):1-18 (39):47-61 (40):9-45, 47-57 (41):1-10, 11-34, 95-111  
日吉房雄 (1):25-32 (2):17-23  
本馬昌直 (21):109-115  
福嶋 司 (33):93-111, 113-125  
一澤 圭 (33):213-217  
池田 正 (33):127-152  
池田和加男 (33):41-50  
池本孝哉 (15):1-2  
今木恵美 (21):97-108  
稲葉重樹 (36):31-65  
伊野良夫 (9):91-98  
井上 浩 (9):61-73  
井上靖志 (33):445-459  
伊藤一之 (21):109-115  
岩瀬 徹 (11):89-100 (33):51-70  
神保宇嗣 (33):251-280  
亀井裕幸 (11):77-87 (23):21-36 (34):85-105 (39):19-28  
加茂野晃子 (36):31-65  
金森正臣 (6):1-7 (13):1-4  
加納六郎 (31):9-11  
柏谷博之 (33):21  
片岡(西川)真知子 (6):21-32 (11):45-48  
河合省三 (34):131-148  
川上新一 (36):31-65  
木村研一 (33):93-111  
岸本年郎 (33):301-312  
清島有姫 (37):27-37  
小林健志 (32):57-63  
近田文弘 (34):1-83

- 久保田潤一 (40):1-8.  
 久保田三栄子 (33):51-70  
 久戸瀬 哲 (15):13-19  
 倉俣武男 (34):1-83  
 黒部 隆 (10):5-17  
 黒佐和義 (12):77-87  
 草野晴美→秦野晴美  
 桑原香弥美 (33):81-92 (36):9-20 (37):1-8 (38):31-37, 39-49 (39):19-28, 29-38, 39-45 (40):59-66, 67-72 (41):55-63, 65-70  
 松本 定 (33):3-10  
 松本嘉幸 (33):331-340  
 三上岳彦 (41):85-94  
 三寺光雄 (2):17-23 (4):1-11 (7):1-5 (9):43-50 (10):19-23 (11):101-102, 103-110, 111-122, 123-130 (16):67-73  
 水沢靖弥 (33):425-435  
 百瀬邦和 (17):29-50  
 文 光喜 (33):21  
 森本 桂 (33):313-321  
 村野守宏 (33):41-50  
 村田智吉 (21):87-96  
 武藤幹生 (30):25-36 (32):39-52, 53-56 (33):153-166, 363-377, 379-381, 383-386  
 長尾英幸 (33):31-39  
 中川 毅 (33):445-459  
 中村俊彦 (9):61-73  
 成田健一 (41):85-94  
 夏目節子 (3):27-33  
 西海 功 (37):17-26  
 西川真知子→片岡真知子  
 野村周平 (33):301-312, 313-321  
 沼田 真 (6):21-32 (11):1-2, 3-4  
 小原伸一 (13):13-26  
 小幡和男 (11):89-100  
 大賀宣彦 (11):29-44  
 大野正男 (12):1-2, 3-19 (12):93-95  
 岡田文寿 (17):29-50  
 岡本東三 (15):33-42  
 岡安裕司 (3):17-21  
 奥田重俊 (1):19-24 (2):9-15 (3):1-16 (11):5-27 (33):71-79

- 奥富 清 (11):77-87 (23):21-36  
 奥津 励 (36):9-20  
 奥山篤司 (20):21-29  
 小野展嗣 (33):173-200  
 小野新平 (17):57-62 (33):41-50  
 大澤陽一郎 (36):9-20  
 大島康行 (9):91-98  
 大塚ちかこ (12):31-75  
 大和田守 (33):251-280 (38):39-49 (39):39-45 (40):67-72 (41):65-70  
 大山亮平 (33):113-125  
 頼 惟勤 (8):60-71 (12):27-29  
 寒河江豊 (17):29-50  
 齋藤 寛 (33):167-172  
 坂上寛一 (8):20-38, 39-59 (9):51-60 (10):5-17 (15):3-11, 13-19 (20):21-29 (21):87-96, 97-108, 109-115 (33):425-435  
 坂卷義章 (9):91-98  
 坂元正典 (8):1-19  
 坂本直樹 (12):121-123 (13):13-26 (16):75-82 (20):15-19 (23):1-9  
 桜井信夫 (1):14-18, 32-40 (3):17-21, 27-33 (5):21-27.  
 佐藤伸彦 (40):1-8  
 瀬戸義正 (15):3-11  
 島野光司 (33):127-152  
 清水昭吾 (41):85-94  
 進藤正男 (12):101-102 (21):83-86  
 新海栄一 (12):97-100 (33):173-200  
 篠原明彦 (33):281-288  
 篠原圭三郎 (12):89-91  
 篠永 哲 (33):345-362  
 白根輝清 (13):5-12  
 自然教育園 (編) (12):125-170  
 須田真一 (34):107-130  
 菅原広史 (41):85-94  
 菅原十一 (1):25-32 (2):17-23 (4):1-11 (5):1-7, 9-20 (7):1-5 (8):135-149 (9):33-42, 43-50  
 (10):5-17, 19-23, 57-67 (11):103-110, 111-122, 123-130 (13):27-35 (14):55-59 (16):67-73  
 (18):1-13 (19):99-117 (20):49-56 (21):35-55 (23):37-44 (26):37-46 (28):7-25. (29):5-12  
 (30):1-16, 25-36 (32):39-52 (33):411-423, 425-435, 149-156  
 杉田久志 (9):61-73  
 須永薰子 (33):437-444



- 田頭吉一 (21):65-71  
 田井中信子 (33):51-70  
 高橋啓二 (16):1-38  
 高橋正和 (15):1-2  
 高野光男 (33):219-227  
 棚橋薫彦 (36):31-65  
 田中治夫 (20):21-29 (21):87-96, 97-108, 109-115  
 田中信幸 (5):1-7  
 寺山 守 (33):289-300  
 Thor, G. (33):21  
 手塚映男 (1):25-32 (2):1-7  
 当舍万寿夫 (7):1-5 (9):43-50 (10):19-23  
 鶴田総一郎 (1):14-18, 32-40 (8):1-19  
 内田智子 (33):229-233  
 内田康夫 (17):29-50 (18):33-40 (19):7-19, 21-32, 47-52, 61-75 (20):31-40 (21):57-63, 73-76  
 上田 稔 (16):83-97  
 上島 励 (33):167-172  
 宇野リベカ (12):31-75  
 浦崎康宏 (33):445-459  
 Veluz, M. J. S. (37):17-26  
 和田美貴代 (33):127-152  
 和田義人 (15):1-2  
 八木和主男 (12):115-120  
 山田和芳 (33):445-459  
 山田 勤 (33):391-399, 401-410  
 山口健太郎 (33):445-459  
 山川 守 (6):33-35  
 山本幸憲 (36):31-65  
 山崎柄根 (33):323-329  
 山崎美津子 (8):20-38, 39-59 (9):51-60  
 柳澤紀夫 (19):7-19, 21-32, 47-52, 61-75 (20):31-40 (21):57-63, 73-76 (22):43-54 (25):45-60  
 矢野 亮 (4):13-25 (7):7-18 (8):107-120 (9):13-24 (10):1-4, 25-35 (11):45-48, 49-60 (13):  
 37-57 (17):7-25 (18):1-13 (21):1-10 (24):23-31 (25):1-28 (26):1-22 (27):1-19 (32):1-  
 29, 39-52 (33):1-2, 81-92, 235-249 (36):9-20 (37):1-8 (38):31-37, 39-49 (39):1-17, 19-28,  
 29-38, 39-45 (40):59-66, 67-72 (41):55-63, 65-70  
 安田喜憲 (11):123-130 (33):445-459  
 吉野 勲 (41):71-77, 79-83  
 吉行瑞子 (34):157-162